

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 キウシト湿原緑地保全事業
-------------------	---------------------------

区分	番号	名称						
章	2	自然とともに暮らすまち						
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり						
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出						
小分類	2	自然環境の保全と回復						
主要な施策	2	貴重な自然を保全するための環境整備						
事務事業番号	001	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f8d7da;">事務事業コード</td> <td>22122001</td> <td style="background-color: #d1ecf1;">事業開始年度</td> <td>平成 1 0 年度</td> <td style="background-color: #d1ecf1;">事業終了年度</td> <td>平成 2 5 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	22122001	事業開始年度	平成 1 0 年度	事業終了年度	平成 2 5 年度
事務事業コード	22122001	事業開始年度	平成 1 0 年度	事業終了年度	平成 2 5 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	キウシト湿原緑地保全事業費
------	------	------------	---------------

部 名	都市整備部	グループ名	都市計画・公園 G
-----	-------	-------	-----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #fff3cd; margin: 0;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> <p>多様な動植物が生息するキウシト湿原を保全するとともに、自然体験や野外学習、レクリエーションの場などとして利活用するために用地取得及び整備を行う。</p>															
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #fff3cd; margin: 0;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> <p>(全体計画)</p> <table style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>湿原現況調査</td> <td>地下水位、水質、湧水量、植生調査</td> <td>平成 1 0 年度～平成 1 8 年度</td> </tr> <tr> <td>用地取得</td> <td>面積 4 7, 5 3 8 m²</td> <td>平成 1 5 年度～平成 2 5 年度</td> </tr> <tr> <td>施設整備</td> <td>立入防止柵、木道、観察デッキ等</td> <td>平成 1 8 年度～平成 2 5 年度</td> </tr> </table> <p>(平成 2 2 年度実施)</p> <table style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>木道設置</td> <td>2 4 9 m</td> </tr> <tr> <td>柵設置</td> <td>1 1 3 m</td> </tr> <tr> <td>園路路盤等</td> <td>一式</td> </tr> </table>	湿原現況調査	地下水位、水質、湧水量、植生調査	平成 1 0 年度～平成 1 8 年度	用地取得	面積 4 7, 5 3 8 m ²	平成 1 5 年度～平成 2 5 年度	施設整備	立入防止柵、木道、観察デッキ等	平成 1 8 年度～平成 2 5 年度	木道設置	2 4 9 m	柵設置	1 1 3 m	園路路盤等	一式
湿原現況調査	地下水位、水質、湧水量、植生調査	平成 1 0 年度～平成 1 8 年度														
用地取得	面積 4 7, 5 3 8 m ²	平成 1 5 年度～平成 2 5 年度														
施設整備	立入防止柵、木道、観察デッキ等	平成 1 8 年度～平成 2 5 年度														
木道設置	2 4 9 m															
柵設置	1 1 3 m															
園路路盤等	一式															
成果	<p style="background-color: #fff3cd; margin: 0;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> <p>キウシト湿原の保全、利活用に必要な用地取得、施設整備は、計画的に進捗している。</p>															
根拠法令等	<p style="background-color: #fff3cd; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p>															

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	事業進捗率	%	目標値	74	83	90	100	
			実績値	76				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円	16,564	20,000	15,000	24,000		39,000
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円	17,000	19,900	16,000	25,400		41,400
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	331	2,100	1,800	2,900		4,700
合 計			33,895	42,000	32,800	52,300	0	85,100
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	2,000	2,054			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		2,000	2,054			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 本事業は市街地に存する貴重な湿原の保全と活用に向け、用地取得と施設整備を行うものであり、行政が事業主体となることは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 用地取得や施設整備が進み、湿原の保全と活用に向けた環境が整ってきている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 事業の継続実施により、成果を向上させることができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 施工方法や使用資材の選定において、コストをできる限り削減できるよう配慮し、当初より事業を進めている。

担当グループによる評価

維 持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	キウシト湿原は環境省の「日本の重要湿地500」に選定され、また特別緑地保全地区に指定されている。この市街地に存する貴重な湿原の保全と活用を図るため、事業を維持する必要がある。
-----	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）